別記様式(第6条関係)

就学援助費申請書

　　　年　　　月　　　日

　あて先　川根本町教育委員会

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 申請者  (保護者) | 住所 | 川根本町 |
| 氏名 |  |
| 電話 | (　　) |

　　下記のとおり就学援助費の支給を受けたく、申請いたします。

　　また、就学援助費支給に係る認定のために必要があるときは、私及び家族の収入状況について

　公簿等を閲覧し、調査することに同意します。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請児童生徒 | 氏名 | 続柄 | 生年月日 | 年齢 | 学校名 | 新学年 | 前年度の認定の  有無 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 家族の状況 | 氏名 | 続柄 | 生年月日 | 年齢 | 勤務先 | 前年収入額 | |
|  |  |  |  |  |  | |
|  |  |  |  |  |  | |
|  |  |  |  |  |  | |
| ※　前年収入額については、確認ができる書類(コピー可)を添付してください。 | | | | | | |
| 申請の理由 | 【該当する番号を○で囲んでください。】  1　生活保護の廃止又は停止を受けた。(　　　　年　　月　　日に停止・廃止)  2　町民税(市民税、村民税)が非課税又は減額若しくは免除を受けた。  3　個人事業税又は固定資産税が減額又は免除を受けた。(　　　　　　　　税)  4　国民年金の掛金が免除となった。  5　国民健康保険税が減額又は免除若しくは徴収を猶予された。  6　児童扶養手当を受給している。  7　世帯更生資金又は生活福祉基金の貸付けを受けた。(社会福祉協議会等)  8　長期療養、火災、交通事故等の不慮の災害により、経済的に困難である。  9　失業、勤務先の倒産又は賃金不払等により、経済的に困っている。  10　その他特別な事情により著しく経済的に困っている。 | | | | | | |

※　ここより下の欄については、申請者は記入しないでください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学校長の意見 |  | 【就学援助を必要と認める該当項目（該当項目すべてに○）】  1　保護者の職業が不安定で生活状況が悪いと認められる。  2　生活状態が悪いため、学校納付金を減額又は免除している。  3　生活状態が悪く、学校納付金が滞りがちである。  4　昼食、被服等が著しく悪く、また学用品に不自由している。  5　経済的な理由により欠席日数が多い。  6　その他(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |
| 民生児童委員の意見 | | 民生児童委員氏名(　　　　　　　　　) |
| 教育委員会の認否 | | 年　　月　　日　(認定・否認定・取消) |
| 摘要 | | 支給開始日　　　(　　　　年　　月　　日) |